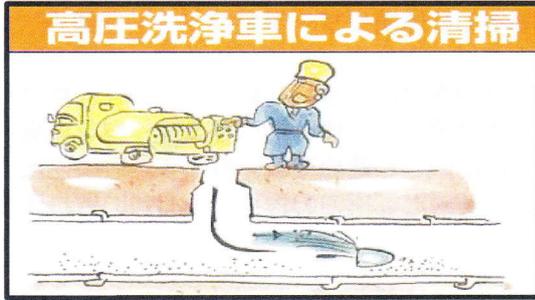
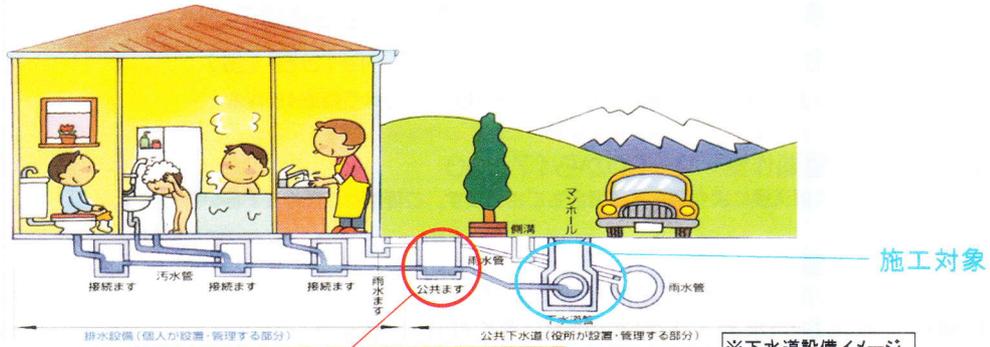


《ご協力お願い致します》



下水道管の中を前進した噴射ノズルを巻き戻すことにより、下水道管の中を洗浄します。この際に、トイレ等の吹き上げ防止のため、**ますの蓋を開放します。**その際、敷地内に失礼する場合がございます。



洗浄作業の際、開放させていただきます

※下水道設備イメージ



管内を走る自走車にカメラヘッドを搭載し、管内状況を収録しながら、管きょに沿って調査します。これらの調査結果は今後、下水道の維持管理の資料となります。

厚木の杜 環境リサーチセンター

厚木の杜環境リサーチセンターは大きな3つの役割をもっています。災害時の避難場所・支援ベースキャンプ、下水道の未来に向けての研究・技術開発と歴史紹介、地域の皆様が自然とふれあえる場所の提供です。いつでも、自由に、大切な人と一緒に当施設をご利用ください。

A Attraction zone
遊歩道・ビオトープ・
研修用下水道管路・砂場

遊歩道・ビオトープは自然とふれあえる場を提供します。研修用下水道管路は、開設立ち入ることのできない下水道管の中に入る体験ができます。

R Restroom
トイレ・管の広場

「水の流」をコンセプトとした管状のトイレと、管清工業の業態をイメージした広場を運営中です。
※2022年7月完成予定

C Creative center
本棟 (2024年~暫工予定)
本棟建築も計画中

施工者 管清工業株式会社

E Exhibition room
長谷川記念館 研究・研修棟

▶ 長谷川記念館
長きにわたって下水道管理に使用・開発されてきた歴史的な日本の下水道維持管理の歴史を「パネルや動画を使ってわかりやすく解説します。」

▶ 研究・研修棟
下水道維持管理における研究開発や技術向上を目指すためのトレーニングを行います。

Exhibition room 1Fフロアガイド

管清工業株式会社
厚木の杜 環境リサーチセンター
〒243-0124 神奈川県厚木市森の里重富5-1

施設・駐車場は無料でご利用いただけます。

管清工業ホームページ
<https://www.kansei-pipe.co.jp/>

0120-51-8131

SDGsへの取り組み



安全な水とトイレを世界中に

人々が安心してトイレやお風呂、台所などで自由に水道水が使えるように排水管や下水道管の点検・調査・清掃・修繕をしています。

気候変動に具体的な対策を

実は、下水道は自然災害の被害を和らげる働きもあります。いざというときに力が発揮できるよう、古い下水道管の更生工事をしたり、定期的なメンテナンスを行ったりしています。



住み続けられるまちづくりを

下水道が使えなくなり汚水が街中にあふれ出したらどうなるでしょうか？その街に住み続けられるように、お家で詰まりのトラブルがあればすぐに駆け付け直し、下水道管のメンテナンスを定期的に行い、街の衛生を保つ仕事をしています。

つくる責任 つかう責任

水という天然資源を使い続けるために、下水道管は欠かせない存在です。しかし、道路の下に埋められているため気づけにくい状況です。水を流すために下水道管のメンテナンスを続け、そして下水道の役割を人々に発信していく活動をしています。

